

広報 たかもり

発行 阿蘇郡高森町役場 TEL (高森局09676) ②0611 [代表]

第175号
昭和49年31
月 日

- ▷ 3月3日 後藤 医院 南阿蘇
- ▷ 3月10日 平田 医院 高森
- ▷ 3月17日 馬原 医院 高森
- ▷ 3月24日 東 医院 高森
- ▷ 3月31日 寺崎 医院 高森

人口

—1月31日現在—

人口 10,093人 男… 4,834人
女… 5,259人
世帯数 …… 2,600
転入 45 出生 21
転出 36 死亡 5

とじておくと役立ちます。

近づく春の鼓動。三寒四温の陽気にさわれて、上在の古刹「含藏寺」境内の梅園には白やピンク色の梅が芽づきはじめ、待ち遠しかった春の到来をつげています。今年は異常寒波に見舞われ、ひとときわ寒さが厳しかった南郷谷。

野山にさえずる小鳥たちの声を聞きながら、人々は春の訪れを待っています。きれいな梅園のなかで語りあう若い娘さんの肩には暖かい日ざしがふりそそぎ、早春の叙情をたたえています。||写真は含藏寺梅園で

早
春
の
う
だ
ん

おもな内容

- みんなで考えようゴミ処理…………… (2)
- 広域農業開発事業協議会がスタート…………… (3)
- 春の火災予防運動句間始まる…………… (4)
- 第14回農業コンクール入賞論文の紹介…………… (5)
- 高森その歴史・みんなの説法…………… (7)
- みんながつくる町民のひろば…………… (9)
- 町民文芸・おめでた・おくやみ…………… (10)



國の高額補助で阿蘇南部六町村の高原地帯に一大畜産基地をつくる広域農業開発事業が、本町でも五十年度から着手されることになり、一月十八日午前九時から役場会議室に、町長、町議会経済委員、生産者代表など関係者約四十人が集まつて、事業推進のための「高森町広域農業開発協議会」（会長、松田富男町議会議長）を結成しました。

南阿蘇に大畜産基地

日本の高原開発事業を推進

草部 野尻に集団電話

から開通日
3月26日

所に集団電話

よい子の力作ずらり

阿蘇南部小中学校工作展

怪獣や宇宙都市



広い講堂にはよい子たちの作品がいっぱい

節約時代とはいえ、大量消費の波に乗って家庭から出るゴミはふえる一方。町全体からはき出されるゴミは、一週間にざっと三十一トン。「ノットラック」で実に十三台分にも達しています。これらのゴミは阿蘇南部四カ町村の共同施設「清掃センター」で主に処理していますが、「ゴミ量の増加はとどまるところを知りません。そこで、ゴミ処理の方を考え、町のゴミサービスも紹介してみましょう。」

空地に立ち立たれますが、
ところでゴミの量は五年前（四
十三年度）の二倍に増加していま
す。これは社会生活の向上や生産
活動の活発によるもので、さらに
大量消費、使いまでの慣習が町民
全体にひろまつたことも大きな原
因となっているようです。以前の
ゴミは台所ゴミや紙・木くず、ガ

いまは五年前の一倍

出さない工夫が肝心

型ゴミが目立つて増加していく。す。
もう一つの問題は「たかがゴミだ」という考え方があり、道路や河川に不法に捨てられるゴミが後を絶たない現状です。量の増加、質

スムーズな収集ができ、みなさんへのご迷惑もかけないですみます。

月一(毎月一回)、不燃物(燃焼物)、
月十七日、野尻南部地区(燃焼物)
月四日、五日、不燃物(燃焼物)、
月十八日、十九日、野尻北部地区
(燃焼物)、毎月六日、不燃物(燃燒物)

三

みんなで処理考えよう

の変化 民の考え方など、
処理の問題点を解決することが、
清潔で住みよい街づくりに直結
します。

業者にて購入

はいやな思いもせずにすむもので
す。台所のゴミは七〇～八〇㍑が
水分です。この水分はゴミを集め
る作業員を悩ませ、収集車から汚
水がもれ迷惑をおよぼす結果とな
ります。台所のゴミは水を切り、
破れないように紙かビニールで包
んでください。

町民文芸



俳句

菜の花句会 二月例会作品抄

傷つきし小鳥いたわり春浅し
凍てし夜や柏子木の音に針をおき
春便り落すポストの音かすか
小さくも初蝶の黄の濃かりける
予報聞き弾む支度に春ショール
水仙花供えて在りし日を語り
近道の畦に一叢犬ふぐり
献立を心にきめし芹を摘む
書を好み句を愛で春を待たずして
噴煙を根子を真赤に寒夕陽

肥後狂句

御神火会入選句

のんきな母ちゃん、また哺乳瓶ねまらかし
トラ、何ン匹か居るクラス会
早々から、もう昼の部に並ぶ客
のんきな母ちゃん お湯の中でもドレミファソ
油断大敵、いつかアジャの憎まれ子
トランシーハイ案したるうか
早々から、常識知らん集金屋
不器用さ、何年習うピアノかい
現金なもん 酒にや仮病じやおらっさん
不器用さ 指まで縫うたミシン針

林田 瑞子 白根 音狂 岡本 琴司 浦塚 南天

- 目と手にもかかる働ありしにや
言葉にまさる力ありけり
- 朝夕に眺むる毎に感謝する
天下一品阿蘇の根子岳

雑詠

上色見 後藤嘉平 (86)

次の方々から心暖かいご寄付を
ました。厚くお礼申しあげます。

高森下町 (塙本アサヲ)
二万円 塙本 文喜
高森昭和 (矢津田谷子)
二万円 矢津田規矩郎
一万五千円 岩下 正義

おめでた おくやみ

出生

S 49. 1.16 ~ S 49. 2. 15

(住所)	(保護者)	(出生児)	(性別)	(生年月日)
横山	武岩中	之人雄明仁	夫也喜	49. 1.19
山上	岩荒	和生久正	静哲博	49. 1.14
横前山	岩住	一夫勉	恵福	49. 1.15
昭横上	下牧	雄英也	立樹	49. 1.18
昭草	吉田	雄誠五	英一	49. 1.17
横上	本代	一愛	照英	49. 1.16
昭中	南原	一愛	樹誠	49. 1.16
昭中	藤村	一美	樹誠	49. 1.22
昭中	玉	修	一美	49. 1.29

死亡

S 49. 1.16 ~ S 49. 2. 15

(住所)	(遺族)	(続柄)	(死者)	(年令)	(死亡年月日)
下大前	塙本	文喜	曾祖母	塙本アサヲ	49. 1.22
昭横旭	牛嶋	今朝春	妻の母	佐藤カメヲ	49. 1.26
昭横旭	荒牧	譲	母	荒牧ヨシモ	49. 1.26
昭横旭	矢津田	規矩郎	妻	矢津田谷子	49. 1.28
昭横旭	平井	サカエ	夫	平井勇造	49. 2. 2
昭横旭	西堀	文一	母	西堀マツ	49. 2. 5
昭横旭	岩下	正義	父	岩下國重	49. 2.15
菅津	川久保	三千代	亡夫の母	川久保ヨコ子	49. 1.24
菅津	佐田	治	母	佐田マツエ	49. 1.28
菅津	小倉	達美	姉	野尻モモカ	49. 2.12

ご寄付

ありがとうございました

〔香典返し〕

寒い冬でしたが、待ち遠しい春
の足音もすぐ耳元で聞かれるよう
になりました。
さて、広報たどりを紙面刷新

してまる一年。いつも暖かいご支
援をいただきありがとうございます。
建設的なご意見、身近かな話題
などなんでも結構です。皆さんの
ご投稿をお待ちしています。